

The 23rd EBM & Nursing Workshop

～看護研究のための疫学と統計～

開催のご案内

2013/11/16-17

本ワークショップでは、質の高い“看護研究”計画書を作成することを目標とし、量的研究を扱います。今回は、そのために必要となる臨床疫学や生物統計学の基本概念を学習します。

概要

開催日：平成25（2013）年11月16日（土）～11月17日（日）

会場：聖路加看護大学302号教室

定員：25名

※定員になり次第締め切らせて頂きます

対象：臨床疫学や生物統計学にご興味がある看護師

参加費：一般 ￥20,000（11/16昼食含む）

当財団賛助会員、学生 ￥10,000（11/16昼食含む）

※学生の方は受付にて学生証をご提示下さい。

アクセス



学校法人 聖路看護学園

聖路加看護大学

〒104-0044

東京都中央区明石町10-1

◆地下鉄◆

東京メトロ日比谷線 築地駅

3・4番出口 徒歩3分

東京メトロ有楽町線 新富町駅

6番出口 徒歩3分

おしらせ

- 本ワークショップご参加に先立ち、参考論文を配布致しますので、あらかじめご一読の上ご参加下さい。
また、可能な限り、リサーチクエスト（ケアの効果を明らかにしたいと思っているトピックなど）をご用意下さい。
- 個人のノートパソコンをご持参下さい。
- 研究計画書作成ワークに英語セッションを設けます。研究計画書作成プロセスを英語で行いたい方や国際学会へのご発表を検討されている方、あるいは英語の研究発表資料を作成したい方にお勧めです。（先着4名）

お申し込み

- 当研究所ホームページ（<https://sllsi.or.jp>）からオンライン応募いただくか、申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mail（sllsi@luke.or.jp）、または、FAX（03-5550-4114）までお送り下さい。

P R O G R A M

11月16日（土）

8:45 - 9:00	講師陣のご紹介、アイスブレイク、自己紹介等
9:00 - 9:45	レクチャー 研究計画書の書き方、リサーチクエストの立て方 （資料は日本語、レクチャーは一部英語で行います） 浦山ケビン（聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター上級研究員）
9:45 - 10:30	スモール グループ ディスカッション: 論文の批判的吟味（リサーチクエスト） Q&A
10:45 - 11:30	レクチャー 研究デザインの種類と研究の妥当性 吉田真紀子（亀田総合病院地域感染症疫学・予防センター副センター長）
11:30 - 12:15	スモール グループ ディスカッション: 論文の批判的吟味（研究デザイン・妥当性） Q&A
12:15 - 13:00	ランチ レクチャー 看護研究における研究デザイン 八重ゆかり（聖路加看護大学看護実践開発研究センター研究活動支援室室長）
13:00 - 14:00	レクチャー & ハンズオン 生物統計の基礎とサンプルサイズ計算 大津洋（順天堂大学大学院医学研究科がん生涯教育センター助教）
14:00 - 14:30	スモール グループ ディスカッション: 論文の批判的吟味（生物統計） Q&A
14:30 - 15:00	レクチャー 臨床研究における医療倫理 新保卓郎 （国立国際医療研究センター国際臨床研究センター医療情報解析研究部部長）
15:15 - 17:50	スモール グループ 研究計画書の作成 3~4人のグループでリサーチクエストを立て、 研究計画書を作成します。 ※11月16日は、18:00に終了します。

スモールグループ
タスクフォース 講師他、有森直子：聖路加看護大学看護実践開発研究センターセンター長
浦山ケビン・高橋理・大出幸子：聖ルカ・ライフサイエンス研究所

明日の準備

評価（Peer Review Activity）

初日セッション終了後、各グループの研究計画書をお渡し致しますので、翌日のセッションに備えて各自予習（評価、吟味）をお願いします。

11月17日（日）

9:00 - 11:45	プレゼン テーション 研究計画書のグループプレゼンテーション （評価を担当したグループによるコメントと全体のディスカッション）
11:45 - 12:00	ワークショップの終わりに

※プログラムは変更する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

公益財団法人 聖ルカ・ライフサイエンス研究所事務局
〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
電話：03-5550-4101 FAX：03-5550-4114
URL：https://sllsi.or.jp E-mail：sllsi@luke.or.jp